

日本SF作家クラブ50周年記念行事  
第2回 国際SFシンポジウム “21世紀SFの夢——自然・文化・未来”  
主催：日本SF作家クラブ

助成：国際交流基金 梶山女学園大学国際コミュニケーション学部講演会



日時： 2013年 7月25日 (木) 15:00-17:40

場所： 梶山女学園大学星ヶ丘キャンパス メディア棟  
G001教室

名古屋市営地下鉄東山線 星ヶ丘駅下車 徒歩10分  
<http://www.sugiyama-u.ac.jp/sougou/access.html>

日程：15:00-15:10 開会宣言／巽孝之

(慶応義塾大学教授、第2回国際SFシンポジウム実行委員長・日)

15:10-16:10 第1部「SFとジェンダー、少女vs.女」(通訳付)

出演：パオロ・パチガルピ (作家・米)、パット・マーフィー (作家・米)

司会：長澤唯史 (SF研究・日)

コメンテーター：片桐翔造 (名古屋大学大学院/SF研究・日)

16:30-17:40 第2部「アジアSF：その可能性」(通訳付)

出演：呉岩 (作家・中)、ドゥニ・タヤンディエー (日本文学研究/SF評論・仏)、

立原透耶 (作家・日)、YOUCHAN (イラストレーター・日)

司会：渡辺英樹 (SF研究/評論・日)

入 場：無料

参加方法：予約不要、参加自由

会場担当：長澤唯史 (梶山女学園大学国際コミュニケーション学部)

[nagasawa@sugiyama-u.ac.jp](mailto:nagasawa@sugiyama-u.ac.jp)

### パオロ・バチガルピ

アメリカの新鋭SF作家。ネビュラ賞、ヒューゴー賞、ローカス賞、ジョン・W・キャンベル記念賞などのSF文学賞を受賞したThe Windup Girl (2009) は『ねじまき少女』として日本でも翻訳刊行され、2012年の星雲賞を受賞。現在『ねじまき少女』の他、『第六ポンプ』『シップブレイカー』などの作品が翻訳刊行され、ウィリアム・ギブスン以来の才能として広く人気を博している。

(<http://windupstories.com/>)

### パット・マーフィー

アメリカのSF・ファンタジー作家。『落ちゆく女』で1987年度ネビュラ賞を受賞、「恋するレイチェル」で1988年度シオドア・スタージョン記念賞、ネビュラ賞を受賞。浅倉久志訳『ノービットの冒険』は、今年12月に第2部が上映される映画『ホビット』の原作、J・R・Rトールキン『ホビットの冒険』をSFに移し変えたパスティーシュ作品で、SF・ファンタジー双方のファンから愛されている。ジェンダー SFに与えられる唯一の年次文学賞ジェイムズ・ティプトリー・ジュニア賞設立発起人。

### 呉 岩 (Wu Yan)

中国のSF作家。中国で初めてSFファンダムを作り、また、SF創作を大学教育過程に組み込むなど、中国SFの牽引者として活躍中。また北米を代表するSF学術誌SCIENCE FICTION STUDIES 2013年3月号で中国SF特集の編集を行うなど、中国のSFシーンと海外を繋ぐ原動力としても世界から注目を集めている。現在、国際中国 SF協会会長。

### ドゥニ・タヤンディエー

フランスの日本文学研究者。立命館大学嘱託講師、追手門大学非常勤講師。「日本 SF入門」を担当。第8回日本SF評論賞応募作「荒巻義雄の「プロボヨ工学」SF、シュルレアリスム、そしてナノテクノロジーのイマジネーション」で選考委員特別賞を受賞。

### 立原透耶 (たちはらとうや)

日本のSF・ファンタジー作家。大阪府出身、北海道在住。大学教員。1991年にコバルト読者大賞を受賞し翌年デビュー。ファンタジーやライトノベルからホラーまで守備範囲は幅広い。近年は「ひとり百物語」連作をメディアファクトリーから刊行中（最新刊は『ひとり百物語 怪談実話集 悪夢の連鎖』）。また中国SFの翻訳や紹介、日中間のSF交流事業などにも尽力している。

### YOUCHAN (ユーチャン)

愛知県西尾市出身。名古屋総合デザイン専門学校グラフィックデザイン科卒。グラフィックデザイン会社勤務を経て1991年にフリーランスとなる。2000年に有限会社トゴル・カンパニーを共同設立、現在に至る。2006年ころからSF・ファンタジーをモチーフにしたアートワークを手がけるようになる。主に書籍表紙、雑誌扉絵、企業カレンダーなどを手がけている。子供向けイラストの制作も多い。